

## 1 歴代町(村)長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初代村長	原 勝 造	明 治 22 年 5 月 9 日	明 治 34 年 6 月 29 日
2代 "	原 定 吉	明 治 34 年 7 月 3 日	明 治 36 年 4 月 15 日
3代 "	義 本 一	明 治 36 年 4 月 20 日	明 治 38 年 8 月 15 日
4代 "	原 勝 造	明 治 38 年 9 月 1 日	大 正 5 年 1 月 28 日
5代 "	小 川 種次郎	大 正 5 年 2 月 24 日	大 正 7 年 7 月 10 日
村長代理	七 里 英 雄	大 正 8 年 2 月 3 日	大 正 8 年 3 月 25 日
6代村長	西 田 弥 蔵	大 正 8 年 3 月 25 日	大 正 12 年 11 月 18 日
7代 "	義 本 一	大 正 13 年 9 月 20 日	昭 和 8 年 6 月 8 日
8代 "	田 中 小三良	昭 和 8 年 11 月 15 日	昭 和 9 年 6 月 20 日
9代 "	義 本 新 一	昭 和 9 年 6 月 21 日	昭 和 11 年 1 月 28 日
10代 "	義 本 一	昭 和 11 年 4 月 22 日	昭 和 17 年 10 月 27 日
11代 "	田 宮 馨二郎	昭 和 17 年 11 月 25 日	昭 和 19 年 10 月 19 日
12代 "	中 香 苗	昭 和 19 年 10 月 20 日	昭 和 21 年 10 月 31 日
13代 "	澤 野 義 教	昭 和 21 年 11 月 18 日	昭 和 22 年 4 月 6 日
14代 "	坂 上 健太郎	昭 和 22 年 4 月 6 日	昭 和 25 年 12 月 22 日
15代 "	下 中 利太郎	昭 和 26 年 1 月 31 日	昭 和 31 年 6 月 11 日
初代町長			
2代 "	中 克 人	昭 和 31 年 7 月 23 日	昭 和 33 年 12 月 31 日
3代 "	阪 上 政 進	昭 和 34 年 2 月 22 日	昭 和 46 年 2 月 21 日
4代 "	下 中 忠 一	昭 和 46 年 2 月 22 日	昭 和 50 年 2 月 21 日
5代 "	道 明 栄 一	昭 和 50 年 2 月 22 日	昭 和 58 年 7 月 1 日
6代 "	下 中 融	昭 和 58 年 8 月 7 日	平 成 7 年 8 月 6 日
7代 "	上 垣 正 純	平 成 7 年 8 月 7 日	平 成 19 年 12 月 19 日
8代 "	中 西 誠	平 成 20 年 1 月 27 日	平 成 28 年 1 月 26 日
現 "	藤 原 敏 司	平 成 28 年 1 月 27 日	現 在

## 2 歴代助役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 謙一郎	明治22年 6月 30日	明治22年 7月 19日
2 代	北 川 甚三郎	明治22年 8月 6日	明治22年 11月 9日
3 代	義 本 茂一郎	明治22年 9月 12日	明治25年 3月 23日
4 代	中 謙一郎	明治26年 4月 6日	明治27年 10月 8日
5 代	北 川 甚三郎	明治27年 11月 16日	明治30年 3月 31日
6 代	東 作栄茂	明治30年 7月 5日	明治34年 7月 4日
7 代	吉 川 丈之進	明治34年 7月 18日	明治38年 1月 31日
8 代	原 勝 造	明治38年 1月 31日	明治38年 8月 31日
9 代	中 林 孫次郎	明治38年 9月 1日	大正 5年 2月 29日
10 代	田 宮 市 造	大正 5年 4月 14日	大正 7年 12月 21日
11 代	中 尾 廣 松	大正10年 10月 27日	大正11年 12月 25日
12 代	藤 原 清 蔵	大正12年 9月 17日	昭和 6年 9月 12日
13 代	田 中 小三良	昭和 6年 9月 17日	昭和 8年 11月 14日
14 代	西 川 伊三郎	昭和 9年 9月 18日	昭和10年 8月 31日
15 代	金 田 松四郎	昭和11年 1月 25日	昭和11年 12月 31日
16 代	阪 上 正 平	昭和12年 1月 18日	昭和17年 5月 25日
17 代	田 宮 馨二郎	昭和17年 5月 26日	昭和17年 11月 25日
18 代	阪 上 政 進	昭和18年 4月 17日	昭和21年 11月 28日
19 代	澤 野 義 教	昭和22年 4月 11日	昭和26年 4月 10日
20 代	田 中 栄	昭和26年 4月 14日	昭和31年 5月 27日
21 代	阪 上 章太郎	昭和42年 9月 13日	昭和46年 9月 12日
22 代	道 明 栄 一	昭和46年 12月 24日	昭和49年 10月 14日
23 代	岸 本 政 雄	昭和50年 4月 1日	昭和52年 9月 30日
24 代	田 中 健 治	昭和53年 4月 3日	昭和55年 3月 31日
25 代	阪 口 栄之丞	昭和55年 4月 1日	昭和55年 6月 11日
26 代	郡 弘	昭和55年 10月 1日	昭和57年 9月 30日
27 代	葭 矢 忠	昭和57年 10月 1日	昭和59年 9月 30日
28 代	濱之上 友三郎	昭和59年 10月 1日	昭和61年 9月 30日
29 代	柴 原 盛 哉	昭和61年 10月 1日	昭和63年 9月 30日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	成 相 成 悦	昭和63年 10月 1日	平成 3年 3月 31日
31 代	酒 本 毅	平成 3年 4月 1日	平成 5年 3月 31日
32 代	沢 村 功	平成 5年 4月 1日	平成 7年 3月 31日
33 代	西 川 猛	平成 6年 4月 1日	平成 8年 6月 30日
34 代	角 善 啓	平成 7年 4月 1日	平成 9年 3月 31日
35 代	上 田 達 也	平成 9年 4月 1日	平成11年 3月 31日
36 代	川 崎 英 人	平成11年 4月 1日	平成13年 3月 31日
37 代	鈴 木 博 史	平成13年 4月 1日	平成15年 3月 31日
38 代	西 田 昌 弘	平成15年 4月 1日	平成17年 3月 31日
39 代	室 井 俊 一	平成17年 4月 1日	平成19年 3月 31日
40 代	川 畑 修 孝	平成18年 7月 1日	平成19年 3月 31日

## 3 歴代副町長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	川 畑 修 孝	平成19年 4月 1日	平成20年 3月 31日
2 代	清 水 正 弘	平成20年 4月 1日	平成28年 1月 26日
3 代	中 尾 清 彦	平成28年 3月 1日	令和 2年 2月 29日
現副町長	南 和 仁	令和 2年 4月 1日	現 在

## 4 歴代収入役

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	根 来 助 治 郎	明治22年 7月 18日	明治37年 3月 27日
2 代	田 中 小 三 良	明治37年 4月 20日	明治40年 3月 31日
3 代	七 里 興 藏	明治40年 4月 1日	明治41年 3月 31日
4 代	義 本 新 一	明治41年 4月 1日	大正 5年 3月 8日
5 代	山 本 政 吉	大正 5年 3月 17日	大正 5年 4月 20日
6 代	根 来 猪 之 助	大正 5年 5月 23日	大正 7年 4月 30日
7 代	中 尾 廣 松	大正 7年 6月 3日	大正11年 10月 27日
8 代	田 中 栄 太 郎	大正11年 11月 2日	大正14年 11月 1日
9 代	西 川 伊 三 郎	大正15年 1月 10日	昭和 9年 9月 18日
10 代	阪 上 正 平	昭和 9年 9月 18日	昭和12年 1月 18日
11 代	阪 上 政 進	昭和12年 1月 18日	昭和18年 4月 17日
12 代	中 西 種 藏	昭和18年 4月 17日	昭和21年 11月 25日
13 代	義 本 正 四 郎	昭和21年 11月 25日	昭和25年 11月 24日
14 代	阪 上 伝 右 衛 門	昭和25年 11月 25日	昭和29年 11月 24日
15 代	阪 上 力 松	昭和30年 9月 17日	昭和46年 9月 16日
16 代	岸 本 政 雄	昭和46年 12月 22日	昭和50年 3月 31日
17 代	北 本 善 男	昭和50年 4月 1日	平成 3年 3月 31日
18 代	澤 久	平成 3年 4月 1日	平成 9年 3月 31日
19 代	古 谷 秀 親	平成 9年 4月 1日	平成14年 9月 30日
20 代	阪 上 兼 美	平成14年 10月 1日	平成18年 3月 31日

## 5 歴代議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	月 岡 常 吉	昭 和 22 年 5 月 9 日	昭 和 26 年 4 月 30 日
2 代	中 谷 甚 造	昭 和 26 年 5 月 4 日	昭 和 30 年 4 月 30 日
3 代	西 川 清	昭 和 30 年 5 月 4 日	昭 和 34 年 2 月 15 日
4 代	甲 田 儀 左 五 門	昭 和 34 年 3 月 12 日	昭 和 34 年 4 月 30 日
5 代	谷 口 博 一	昭 和 34 年 5 月 8 日	昭 和 36 年 3 月 11 日
6 代	中 西 茂 一 郎	昭 和 36 年 3 月 16 日	昭 和 38 年 4 月 30 日
7 代	阪 上 勝	昭 和 38 年 5 月 8 日	昭 和 42 年 4 月 30 日
8 代	阪 上 勝	昭 和 42 年 5 月 8 日	昭 和 43 年 5 月 11 日
9 代	藤 木 福 伊	昭 和 43 年 5 月 11 日	昭 和 44 年 5 月 8 日
10 代	川 畑 兵 治 郎	昭 和 44 年 5 月 8 日	昭 和 46 年 4 月 30 日
11 代	川 畑 兵 治 郎	昭 和 46 年 5 月 7 日	昭 和 47 年 5 月 11 日
12 代	中 西 重 榮	昭 和 47 年 5 月 11 日	昭 和 50 年 4 月 30 日
13 代	中 西 福 太 郎	昭 和 50 年 5 月 8 日	昭 和 52 年 5 月 6 日
14 代	中 昭 治	昭 和 52 年 5 月 6 日	昭 和 53 年 5 月 8 日
15 代	山 本 茂	昭 和 53 年 5 月 8 日	昭 和 54 年 4 月 30 日
16 代	松 浪 利 雄	昭 和 54 年 5 月 8 日	昭 和 57 年 5 月 11 日
17 代	根 来 助 次	昭 和 57 年 5 月 11 日	昭 和 58 年 4 月 30 日
18 代	下 中 勇	昭 和 58 年 5 月 11 日	昭 和 60 年 5 月 13 日
19 代	阪 上 正 三	昭 和 60 年 5 月 13 日	昭 和 62 年 4 月 30 日
20 代	松 藤 昭 三	昭 和 62 年 5 月 13 日	平 成 元 年 5 月 15 日
21 代	中 昭 治	平 成 元 年 5 月 15 日	平 成 3 年 4 月 30 日
22 代	西 川 力	平 成 3 年 5 月 16 日	平 成 5 年 5 月 17 日
23 代	奥 野 弘 平	平 成 5 年 5 月 17 日	平 成 6 年 5 月 9 日
24 代	大 洞 良 徹	平 成 6 年 5 月 9 日	平 成 7 年 4 月 30 日
25 代	降 井 治	平 成 7 年 5 月 16 日	平 成 9 年 5 月 9 日
26 代	北 川 一	平 成 9 年 5 月 9 日	平 成 11 年 4 月 30 日
27 代	田 中 正 旗	平 成 11 年 5 月 17 日	平 成 13 年 5 月 17 日
28 代	藤 岡 義 男	平 成 13 年 5 月 17 日	平 成 15 年 4 月 30 日
29 代	鈴 木 実	平 成 15 年 5 月 16 日	平 成 17 年 5 月 17 日

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	大 村 敏 夫	平 成 17 年 5 月 17 日	平 成 19 年 4 月 30 日
31 代	藤 原 敏 司	平 成 19 年 5 月 16 日	平 成 21 年 5 月 29 日
32 代	奥 野 博 通	平 成 21 年 5 月 29 日	平 成 23 年 4 月 30 日
33 代	鈴 木 実	平 成 23 年 5 月 12 日	平 成 25 年 5 月 9 日
34 代	渡 辺 豊 子	平 成 25 年 5 月 9 日	平 成 27 年 4 月 30 日
35 代	重 光 俊 則	平 成 27 年 5 月 13 日	平 成 29 年 5 月 8 日
36 代	坂 上 巳 生 男	平 成 29 年 5 月 8 日	平 成 31 年 4 月 30 日
37 代	矢 野 正 憲	令 和 元 年 5 月 15 日	令 和 3 年 5 月 18 日
現 議 長	二 見 裕 子	令 和 3 年 5 月 18 日	現 在

## 6 歴代副議長

	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
初 代	中 谷 甚 造	昭和22年5月9日	昭和26年4月30日
2 代	坂 上 喜 市 郎	昭和26年5月4日	昭和30年4月30日
3 代	坂 上 喜 市 郎	昭和30年5月4日	昭和34年4月30日
4 代	中 西 茂 一 郎	昭和34年5月8日	昭和36年3月16日
5 代	北 川 重 好	昭和36年3月16日	昭和38年4月30日
6 代	山 本 茂	昭和38年5月8日	昭和40年7月30日
7 代	北 川 重 好	昭和40年7月30日	昭和42年4月30日
8 代	中 西 福 太 郎	昭和42年5月8日	昭和43年5月11日
9 代	川 畑 兵 治 郎	昭和43年5月11日	昭和44年5月8日
10 代	中 野 久 雄	昭和44年5月8日	昭和45年5月8日
11 代	中 西 重 榮	昭和45年5月8日	昭和46年4月30日
12 代	中 西 重 榮	昭和46年5月7日	昭和47年5月11日
13 代	中 西 福 太 郎	昭和47年5月11日	昭和50年4月30日
14 代	中 昭 治	昭和50年5月8日	昭和52年5月6日
15 代	山 本 茂	昭和52年5月6日	昭和53年5月8日
16 代	西 口 敬 二	昭和53年5月8日	昭和54年4月30日
17 代	藤 原 大 治 郎	昭和54年5月8日	昭和57年5月11日
18 代	下 中 勇	昭和57年5月11日	昭和58年4月30日
19 代	松 藤 昭 三	昭和58年5月11日	昭和60年5月13日
20 代	西 口 敬 二	昭和60年5月13日	昭和62年4月30日
21 代	西 川 力	昭和62年5月13日	平成元年5月15日
22 代	中 川 重 良 衛	平成元年5月15日	平成3年4月30日
23 代	大 洞 良 徹	平成3年5月16日	平成5年5月17日
24 代	高 田 勝 美	平成5年5月17日	平成7年1月17日
25 代	宮 内 茂	平成7年1月30日	平成7年4月30日
26 代	坂 口 伊 佐 雄	平成7年5月16日	平成9年5月9日
27 代	岩 崎 賢 治	平成9年5月9日	平成11年4月30日
28 代	阿 部 正 信	平成11年5月17日	平成13年5月17日
29 代	義 本 元 彦	平成13年5月17日	平成15年4月30日



	氏 名	就 任 年 月 日	退 職 年 月 日
30 代	阿 部 正 信	平成15年5月16日	平成17年5月17日
31 代	坂 上 巳 生 男	平成17年5月17日	平成19年4月30日
32 代	渡 辺 豊 子	平成19年5月30日	平成21年5月29日
33 代	江 川 慶 子	平成21年5月29日	平成23年4月30日
34 代	白 間 泰 男	平成23年5月12日	平成25年5月9日
35 代	矢 野 正 憲	平成25年5月9日	平成27年4月30日
36 代	鱧 谷 陽 子	平成27年5月13日	平成29年5月8日
37 代	文 野 慎 治	平成29年5月8日	平成31年4月30日
38 代	二 見 裕 子	令和元年5月15日	令和3年5月18日
現副議長	河 合 弘 樹	令和3年5月18日	現 在

## 7 町議会議員名簿

(令和3年3月31日現在)

議 席	氏 名	党 派	住 所
1	田中 圭介(たなか けいすけ)	無所属	熊取町紺屋2丁目6番10号
2	大林 隆昭(おおばやし たかあき)	無所属	熊取町七山3丁目865番地
3	浦川 佳浩(うらかわ よしひろ)	無所属	熊取町希望が丘2丁目8番19号
4	坂上 昌史(さかうえ まさふみ)	無所属	熊取町大久保中2丁目4番23号
5	田中 豊一(たなか とよかず)	大阪維新	熊取町朝代東2丁目8番5号
6	鱧谷 陽子(はもたに ようこ)	共産党	熊取町桜が丘1丁目11番6号
7	文野 慎治(ぶんの しんじ)	無所属	熊取町若葉2丁目3番5号
9	二見 裕子(ふたみ ひろこ)	公明党	熊取町朝代西4丁目16番2号
10	渡辺 豊子(わたなべ とよこ)	公明党	熊取町小谷北1丁目13番9号
11	河合 弘樹(かわい ひろき)	無所属	熊取町大宮2丁目5番14号
12	矢野 正憲(やの まさのり)	自民党	熊取町大久保中3丁目8番1号
13	江川 慶子(えがわ けいこ)	共産党	熊取町小垣内1丁目16番30号
14	坂上 巳生男(さかうえ みきお)	共産党	熊取町大久保中1丁目8番28号

## 8 官公署等一覧表

## 町関係

名 称	所 在 地	電 話
熊 取 町 役 場	野田一丁目1番1号	452-1001
総合保健福祉センター (熊取ふれあいセンター)	野田一丁目1番8号	452-6285
教育・子どもセンター	五門東二丁目3番5号	453-0600
熊取交流センター(煉瓦館)	五門西一丁目10番1号	453-0391
公民館(町民会館併設)	野田一丁目1番12号	452-6363
図 書 館	野田四丁目2714番地の1	451-2828
総合体育館(ひまわりドーム)	久保五丁目3番1号	453-5200
泉州南消防組合熊取消防署	野田一丁目1番19号	453-0119
大阪広域水道企業団熊取水道センター (希望が丘受水・配水場内)	希望が丘二丁目15番4号	452-0357
紺 屋 受 水 場	紺屋二丁目4番1号	452-0363
大 原 衛 生 公 苑	野田四丁目2063番地	452-3261
環 境 セ ン タ ー	久保2983番地の1	452-6200
斎 場	久保2983番地の1	452-6600
熊 取 永 楽 墓 苑	野田65番地の1	452-7676
中 央 小 学 校	野田二丁目2番1号	452-6464
西 小 学 校	大久保南一丁目1589番地	452-2961
南 小 学 校	朝代東四丁目16番1号	452-2971
北 小 学 校	希望が丘四丁目14番1号	453-4151
東 小 学 校	久保四丁目1306番地の1	453-1701
熊 取 中 学 校	五門東一丁目1番11号	452-0350
熊 取 北 中 学 校	希望が丘二丁目6番1号	453-3377
熊 取 南 中 学 校	大宮四丁目1049番地	452-7772
中 央 保 育 所	五門西二丁目14番14号	452-0009
東 保 育 所	久保二丁目1480番地の1	452-0310
西 保 育 所	大久保南一丁目1573番地	452-1200
北 保 育 所	希望が丘四丁目14番2号	453-0573
熊取町駅前観光案内所 (駅下にぎわい館)	大久保中一丁目17番1号	451-2572
老 人 福 祉 セ ン タ ー	野田一丁目1番15号	452-8639
中 央 学 童 保 育 所	野田二丁目26番2号	452-6166
東 学 童 保 育 所	久保五丁目3番2号	452-9196
西 学 童 保 育 所	大久保南一丁目1589番地	453-4900
南 学 童 保 育 所	朝代東四丁目16番10号	453-5969
北 学 童 保 育 所	希望が丘四丁目14番1号	453-7824

## 町内のその他の公共施設

名 称	所 在 地	電 話
京都大学複合原子力科学研究所	朝代西二丁目1010	451-2300
熊 取 郵 便 局	紺屋二丁目27-1	452-1808
熊 取 小 垣 内 郵 便 局	小垣内二丁目50-41	453-1800
熊 取 五 門 郵 便 局	五門西二丁目7-25	453-3905
熊 取 野 田 郵 便 局	美熊台一丁目4-1	453-6339
熊取ニュータウン郵便局	希望が丘三丁目6-12	452-0122

## 国・府関係

名 称	所 在 地	電 話
泉 佐 野 警 察 署	泉佐野市上町二丁目1-1	464-1234
泉 佐 野 税 務 署	〃 日根野3683-1	462-3471
佐 野 簡 易 裁 判 所	〃 上町一丁目4-5	462-0676
岸和田労働基準監督署	岸和田市岸城町23-16	431-3939
府民センタービル	〃 野田町三丁目13-2	439-3601
泉南府税事務所	〃 〃 〃	〃
岸和田土木事務所	〃 〃 〃	〃
大阪地方裁判所岸和田支部	〃 加守町四丁目27-2	441-2400
軽自動車検査協会	堺市山田二丁目190-3	072-273-1561
和泉自動車検査登録事務所	和泉市上代町官有地	050-5540-2060
泉 佐 野 保 健 所	泉佐野市上瓦屋583-1	462-7701
泉佐野公共職業安定所	〃 上町二丁目1-20	463-0565

## 9 町のあゆみ

昭和26年	11月	町制施行	昭和50年	3月	老人福祉センター完成
昭和27年	11月	熊取町教育委員会発足	4月	小学校区を3校区に分離し、町立小学校を中央小学校に改め、新たに西、南両小学校を新設開校	
昭和28年	3月	第2保育所新設			
	10月	町営住宅建築開始	昭和51年	3月	第6保育所新設
昭和29年	1月	野田(大原)地区に本町初の簡易水道建設開始	3月	清掃工場(ごみ焼却場)完成	
	3月	第3、第4保育所新設	3月	斎場(火葬場)完成	
昭和30年	8月	阪南3市2町(岸和田市、貝塚市、泉佐野市、田尻町、熊取町)合併問題もちあがる	5月	町制25周年記念行事挙行	
昭和31年	1月	阪南3市2町合併問題不調に終る	昭和52年	3月	広報無線機設備を設置
昭和32年	7月	青少年教育キャンプ場開設	5月	勤労青少年ホームを開設	
昭和33年	4月	ごみ、し尿収集業務委託開始	昭和53年	3月	第3保育所移転新築
昭和34年	3月	現熊取中学校新築	6月	熊取郵便局移転新築	
昭和35年	5月	京都大学原子炉実験所誘致を大阪府に申し入れる	10月	南海運動場公園開設	
	12月	熊取町朝代地区に京都大学原子炉実験所設置決定	昭和54年	6月	人権擁護都市宣言をする
昭和36年	4月	国民健康保険事業を開始(被保険者4,588人)	昭和55年	3月	第7保育所新設
	12月	京都大学原子炉実験所起工式挙行	4月	郷土資料館を開設	
昭和37年	10月	都市計画区域の指定を受ける			町立中学校を熊取中学校と改称し、熊取北中学校を新築開校
昭和38年	3月	簡易水道を上水道に統合認可	昭和56年	4月	北小学校を新築開校
	4月	京都大学原子炉実験所開所	8月	町民グラウンド完成	
	12月	現役場庁舎完成	11月	町制30周年記念行事挙行	
昭和39年	5月	中家住宅が国の重要文化財指定を受ける			町民憲章が制定される
	7月	町営プール完成	昭和57年	3月	第8保育所新設
	10月	熊取駅に快速電車停車	9月	障害者福祉都市宣言をする	
昭和40年	5月	永楽ダム起工式挙行	昭和58年	3月	人口が3万人を突破
昭和41年	3月	大阪府知事より行政優良町の表彰を受ける	昭和59年	4月	消防庁舎が完成し、消防業務を開始
	4月	中央浄水場より送水開始	7月	奥山雨山自然公園が完成	
	8月	熊取電報電話局設置	9月	町総合計画基本構想を議決・策定	
	11月	町制15周年記念行事挙行	12月	核兵器の廃絶と軍縮を願う平和都市宣言をする	
昭和43年	3月	永楽ダム竣工	昭和60年	3月	町総合計画基本計画を策定
昭和44年	7月	永楽浄水場完成	4月	東小学校を新築開校	
昭和45年	3月	熊取町公民館、町民会館完成			短期大学2校(関西鍼灸短大、大阪明浄女子短大)が開校
	10月	上水道第2次拡張事業認可	10月	オーストラリアからメルボルン少年合奏団が来町	
昭和47年	2月	大原衛生公苑(し尿処理場)完成	昭和61年	2月	役場事務に電算機を自己導入
昭和48年	5月	第5保育所新設	8月	町内小・中学生がオーストラリア(メルボルン市、ミルデューラ市)を訪問	
昭和49年	4月	八幡池青少年広場完成	11月	町制35周年記念行事挙行	
	6月	新用途区域が定められる	昭和62年	5月	オーストラリアからミルデューラ市長夫妻来庁
	8月	各地区に老人憩いの家の建設を始める	昭和63年	3月	下水道事業計画決定

昭和63年	8月	青少年親善使節団ミルデューラ市を訪問(青少年の相互派遣事業がスタート)			第52回国民体育大会秋季大会開催(「バレーボール成年女子1部9人制」)
平成元年	10月	下水道事業認可	平成10年	3月	熊取町新総合計画基本計画策定
	4月	大原衛生公苑改修 熊取南中学校を新築開校 大阪体育大学が開校 永楽ダムと桜の道が「大阪みどりの百選」に選ばれる			都市型ケーブルテレビ局開局 本町の行政情報番組の放送開始
平成 2年	6月	上水道第5次拡張事業認可		5月	駅前交通広場が完成
	8月	紀泉シャトルライン開通(熊取－粉川間バス路線)	平成11年	10月	メルボルンマラソン大会に町民ランナー2名を初めて派遣 熊取町のホームページ開設
平成 3年	3月	住居表示整備事業開始(自由が丘一～二丁目)		4月	情報公開条例、個人情報保護条例施行
	4月	JR阪和線熊取駅前広場(夢広場)、都市計画道路熊取駅前線供用開始		7月	町内循環バスひまわり運行開始
	6月	ゆとり宣言をする		9月	熊取町南自転車駐車場開設
	11月	大久保地区の一部で公共下水道が供用開始 町制施行40周年・公共下水道供用開始合同記念式典挙行		9月	総合保健福祉センター(熊取ふれあいセンター)開館
平成 4年	3月	「潤いのある町づくり」優良地方公共団体として自治大臣から表彰を受ける 夢広場にモニュメント完成	平成12年	3月	熊取駅東自転車駐車場開設 熊取駅北自転車駐車場開設
	4月	環境センター完成		4月	介護保険制度スタート
平成 5年	3月	文化財保護条例を制定		10月	大阪府と合同で原子力災害訓練及び震災訓練からなる防災訓練を実施
平成 6年	2月	泉州国際市民マラソン参加のため、ミルデューラ市から2名の市民マラソンランナーを招へい(ミルデューラ市とのスポーツ交流事業がスタート)		11月	「ねんりんピック2000大阪」ペタンク大会を本町で開催 長池オアシス開園
	11月	熊取図書館完成	平成13年	11月	ミルデューラ市との姉妹都市提携を調印
平成 7年	3月	人権擁護条例を制定			熊取町制施行50周年、熊取町・ミルデューラ市姉妹都市提携合同記念式典を挙行
	7月	永楽ダムが「水源の森百選」に選ばれる			近畿高校駅伝競争大会が熊取町町民グラウンドをスタート・ゴール、とするコースで開催される。
	10月	人口が4万人を突破	平成14年	4月	大阪府熊取オフサイトセンター開所
平成 8年	9月	町マスコット・キャラクターとして「ジャンプ君」を正式決定			第50回大阪府植樹祭を奥山雨山自然公園で開催
	11月	町制施行45周年を迎える 町立総合体育館(ひまわりドーム)がオープン		10月	原子力発電施設等立地地域の振興に関する特別措置法に基づく地域指定を受ける
平成 9年	2月	駅前土地区画整備事業が完了	平成15年	4月	第6保育所の民営化(「アトム共同保育園」開園) 災害協力隊発足
	10月	橋上駅完成(住民サービスコーナーオープン) 熊取町新総合計画基本構想を議決		7月	「子ども安全デー」スタート(毎月8日)
				12月	安全パトロール隊発足
			平成16年	3月	水荘園公園及び大久保防災コミュニティ公園開設
				4月	「くまどり人材バンク」出前講座 「くまどり井戸端セミナー」開始

平成16年	5月	「熊取ゆうゆう大学」開学	12月	町内すべての計画区域において住居表示及び町名変更完了		
平成17年	3月	町内4大学と連携協力に関する協定締結	平成24年	3月	第8保育所廃止	
	4月	中央公園開設 野外活動ふれあい広場開設		4月	町立保育所を中央・東・西・南及び北保育所に改称 「つばさ共同保育園」開園	
	11月	熊取交流センター(愛称:煉瓦館)開館		7月	新ダイヤ・新コースでのひまわりバス運行を開始	
	12月	町営大原住宅建替工事(第1期)竣工		8月	ホームスタート事業(家庭訪問型子育て支援事業)開始	
平成18年	3月	消防署に高機能消防指令センター完成 熊取歴史公園開設		9月	「くまとりにぎわい観光協会」発足	
	11月	町制施行55周年を迎える		11月	熊取町公式facebookページを開設	
	12月	熊取交流センター(煉瓦館)が第26回大阪都市景観建築賞(大阪まちなみ賞)の「大阪府知事賞」受賞		12月	第1回熊取ふれあい農業祭を開催	
平成19年	1月	「熊取アトムサイエンスパーク構想(骨子案)」とりまとめ	平成25年	4月	協働の拠点を煉瓦館(熊取交流センター)に設置 町民会館分館(旧勤労青少年ホーム)開館	
	3月	熊取永楽墓苑供用開始			泉州南消防組合(熊取町以南3市3町で構成)による消防業務開始	
	4月	第4保育所の民営化(「さくら保育園」開園)			熊取町以南3市3町の連携による福祉事務の広域共同処理開始 「町道熊取駅前線」を町道として供用開始 自治会等に対する公用車の無償貸出サービス開始	
	9月	熊取町第3次総合計画・基本構想を議決		5月	「みんなで子どもの安全・安心を考える集い」において「熊取子ども安全宣言」を採択 「くまとりアドプト・ロード・プログラム」創設	
	10月	粗大・不燃ごみの有料化の開始		6月	町道熊取駅前線の愛称を「花みずきロード」に決定	
平成20年	2月	町営大原住宅建替工事(第2期)竣工		7月	若葉地区内の貝塚市との飛び地の一部を解消 「熊取町スマートフォン専用サイト」開設	
	10月	熊取町第3次総合計画・基本計画を議決		9月	毎年9月の第1日曜日を「くまとり防災を家族で考える日」に制定	
平成21年	4月	可燃ごみの有料化(指定袋制)の開始		10月	「教育・子どもセンター」開設(旧第8保育所をリニューアル) 「熊取町駅前観光案内所」開設 駅前周辺を路上喫煙禁止区域に指定 「土丸・雨山城跡」が国史跡に指定	
平成22年	2月	町営大原住宅建替工事(第3期)竣工(町営住宅建替事業完了)		平成26年	4月	「産業活性化基金」創設 「大原公園」開設
	3月	「熊取町協働憲章」策定				
	4月	「熊取駅前住民サービスコーナー」を「駅下にぎわい館」としてリニューアルオープン				
	9月	「ファミリー・サポート・センターくまとり」開設				
	10月	「熊取町納付コールセンター」の開設				
平成23年	4月	BNCT相談窓口を開設 町の鳥にメジロを決定				
	6月	「熊取町にぎわい観光大使」として渡邊俊哉氏・陳静氏を任命				
	10月	ミルデューラ市との交流25周年・姉妹都市提携10周年 「子ども見まもり隊」の活動が文部科学大臣表彰				
	11月	町制施行60周年を迎える 町マスコットキャラクターとして「メジャーナちゃん」を正式決定				

平成26年	11月	「熊取ええとこ撮りカレンダー」作成			サッカー-日本代表室屋成選手が	
平成27年	1月	「熊取町通学路交通安全プログラム」策定			「くまとりスポーツ大使」に就任	
		熊取町と京都大学原子炉実験所が、BNCTの実用化に向けた申し合わせを締結		令和元年	7月	「和田山Berry Park」お披露目会の実施
	4月	熊取町新キャッチフレーズ「ほほえみ 子育て 熊取町！」が決定				アニソンシンガーソングライター喜多修平氏が「くまとりPR大使」に就任
	5月	「BNCT相談室」開設		12月		北海道日本ハムファイターズ村田透選手が「くまとりスポーツ大使」に就任
	10月	「人口減少時代を切り拓く！くまとり創生戦略」及び「熊取町人口ビジョン」策定		令和2年	5月	熊取町気候非常事態宣言の表明
	11月	「永楽ゆめの森公園」開設		7月		和田山Berry Parkが開園
	12月	防災行政無線をデジタル化		8月		熊取町版子育てアプリ「くまっ子ナビ」をリリース
平成28年	4月	「すみれ保育園」開園				熊取町LINE公式アカウント開設
	8月	「子育て世代包括支援センター(愛称:すくすくステーション)」開設		10月		広報くまとりがA4サイズへリニューアル
		ひまわりバスの休日運行開始				「熊取町スマートシティ構想Ver.1.0」を策定
	10月	ひまわりバス2台を新車両にリニューアル		令和3年	2月	「おくやみワンストップコーナー」を設置
	12月	「手話言語条例」制定				
平成29年	3月	南保育所廃止				
	5月	タウンミーティングを開始				
	12月	「熊取町第4次総合計画」基本構想及び基本計画を議決				
平成30年	2月	自主防災組織連絡協議会を結成				
	3月	「熊取町第3次行財政構造改革プラン」を策定				
		「“熊取町×大阪体育大学”DASHプロジェクトに関する協働協定」を締結				
		「熊取町と東海村の災害における相互応援に関する協定」を締結				
	4月	「熊取町空き家バンク」を開設				
	6月	「くまとりやもん」ブランド認定制度の創設				
	9月	町民会館分館(旧勤労青少年ホーム)閉鎖				
平成31年	3月	「くまとり親善大使」の創設及び就任				
		くまとりスポーツ大使				
		:渡邊俊哉氏・陳静氏				
		くまとりPR大使				
		:ヒナタユウ氏・零氏				
		くまとり観光大使:じよじよすけ氏				
	4月	住民票等のコンビニ交付サービスがスタート				
		「駅下にぎわい館」が熊取町駅前観光案内所としてリニューアル				
		「くまとり防災基金」の創設				